

10/30 (水) 前田東区で捜索・声かけ訓練 認知症の方が行方不明になってしまったら



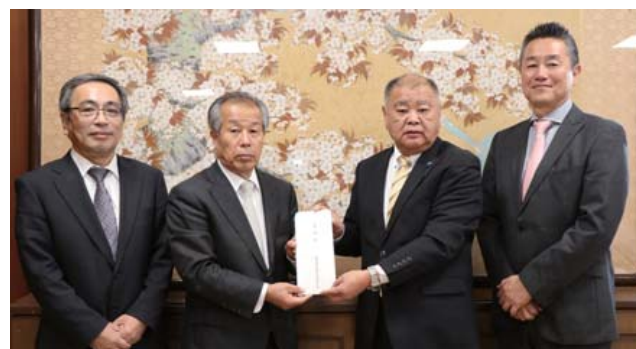
町では、認知症サポーターの協力のもと、認知症高齢者への対応を学ぶ模擬訓練を、前田東区（加藤守区長）で実施しました。訓練では、認知症高齢者に扮した人がGPS（位置情報）発信機を身に付け行方不明になった想定で、参加者がGPS情報を確認しながら、地域住民などへ認知症の方の特徴を伝え聞き取りし捜索しました。参加者は「地域で高齢者を見守ることや、情報共有などが重要であると再認識した。行方不明者が発生した際に早期に発見できるように、地区に合った体制づくりを考えたい。」と訓練を振り返りました。

11/16 (土) きれいな湖沼をめざして 湖沼湖岸清掃実施



茨城町家庭排水対策協議会では、湖沼の水質浄化を図るため、網掛公園周辺の湖岸清掃を実施し、80kgのごみを回収しました。同協議会では、毎年秋に湖岸清掃を行い「ごみの不法投棄は、水を汚すことに繋がる。一人ひとりが『捨てない・汚さない』を心がけ、きれいな湖沼を守りましょう。」と呼びかけています。

11/8 (金) 東海村議会 町へ台風19号災害義援金を寄付



東海村議会より、災害義援金をいただきました。義援金は、災害復旧のために活用していきます。

11/26 (火) 水戸ヤクルト販売株式会社 福祉ヤクルト 血圧計2台を寄贈



水戸ヤクルト販売(株)より、商品の売り上げの一部を寄付する「福祉ヤクルト」の活動として、血圧計2台が寄贈されました。寄贈された血圧計は、地域支援事業の笑がお応援教室や認知症カフェ（ゆうゆうカフェ）で使用しています。

11/26 (火) JICA海外協力隊員 倉本衣織さん モザンビーク共和国へ



町出身の倉本衣織さんが、JICA 海外協力隊の一員として、モザンビーク共和国に派遣されるのに際し、小林宣夫町長を表敬訪問しました。倉本さんは「留学経験などを通して、国際協力の分野で働くことを志した。配属となった現地の農業経済事務所で、人々のために尽力したい。」と意気込みを語りました。

文芸

《短歌》

○飼い猫のごとく我が家であつたりし餌待つよそ猫の生き方上手 河野 久子(網 掛)
●洗濯物干して軒下に花咲かす今日も元気を世間に証す 高田 宗雄(大 戸)
●爽やかに大気乾きて秋深し夫弾くノナタ静かに流れ 中島三千代(桜の郷)
立ち籠める高野の山の朝靄に二十万基の墓碑は眠りぬ 皆藤 利通(下土師)
ひと夏を咲きぬいて来た鉢植えのハイビスカスを家に仕舞いぬ 佐久間 勲(前 田)
川縁に朝日の昇るを眺むれば足元濡らす草の白露 小堤美智子(小 堤)
不足なき我が身の日々を顧みて避難所暮らしの苦勞偲ばる 浦井 正子(宮ヶ崎)
●近所へおすそわけだと皮を剥く指真つ黒のかんぴよう作り 大場 邦男(長 岡)
頂上は柏葉紫陽花の遊歩道花ぶさおおぶり白藤のごと 秋山 禮子(越 安)
天皇の即位の礼や秋の虹感動極み平安祈る 片岡 忠彦(長 岡)

《俳句》

○初雪や時つ富士山楚楚として 田口 正子(南川又)
●初霜や踏んで楽しき靴の音 浦井 正子(宮ヶ崎)
●木守柿三つ残して冬準備 秋山 禮子(越 安)
秋雨の果てに眩しき天道さま 内田 理長 岡)
百両の実ひよどり等へおくりもの 小堤美智子(小 堤)
鶏頭のとさかに優る紅まぶし 高田 宗雄(大 戸)
立冬の水へざぶりと泥野菜 中島三千代(桜の郷)
肌寒し糠雨伝う鎖袖 野口 秋夫(上石崎)
晩稻刈り田之神様に礼を言ひ 片岡 忠彦(長 岡)
味しみた妻の煮込んだ鱈大根 佐久間 勲(前 田)

【作品の送付先】

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。郵便・〒311-3192 茨城町小堤1080 茨城町秘書広聴課 宛

【問合せ先】秘書広聴課 ☎029(240)7126(直通)

すこやかニュース

冬を元気に過ごすために！

寒い日が続きますが、元気に過ごすためには、冬の寒さや乾燥した気候は、身体に様々な影響を及ぼす可能性があります。感染症や入浴中の事故などの危険性も増します。体調管理に気を付けて、寒い冬を元気に乗り越えましょう。

感染症予防のポイント

「手洗い・うがい」は、風邪やインフルエンザの予防に有効です。手洗いは、石鹸をよく泡立てて15、30秒ほどかけて、指先・指の間・親指なども入念に洗いましょう。うがいは、口やのどへのウイルスの付着を防ぎます。口の全体をゆすいだ後に、のどの奥もゆすぎましょう。外出から帰った時だけでなく、1日3回程行うことをおすすめします。

水分補給

冬場は、脳卒中や心筋梗塞の発症が増えます。寒くなり血圧が上昇することもあるため、水分補給も大きく関わっているとされています。「のどが渇いた」と感じてからではなく、コップ1杯ほどの水をこまめに（朝や入浴後等）、ゆっくりと飲むようにして飲むのがポイントです。

入浴中の事故予防のポイント

入浴中の事故は、持病がない場合や、入浴前兆がない場合でも起こるおそれがあります。「自分でも、起るおそれもない」と意識し、本人だけでなく家族や周囲の方も一緒に注意することが大切です。この機会にもう一度入浴習慣を見直してみよう。入浴前に脱衣所や浴室を暖めよう。湯の温度は41度以下、つかまる時間は10分までを目安にしましょう。浴槽から急に立ち上がらないよう

健康増進課 (保健センター) 1月のお知らせ
Table with columns: 日曜日, 事業名, 受付時間. Includes health checkups, seminars, and other services.